



令和3年度 医療経済研究機構自主研究事業

イギリス医療保障制度に関する 調査研究報告書 2021年度版

イギリス医療保障制度に関する研究会編

令和5年2月

Medical

Care

International

Others

IHEP



本報告書の一部または全部を問わず
無断引用、転載を禁ずる。



一般財団法人 医療経済研究・社会保険福祉協会

医療経済研究機構

Association for Health Economics Research and Social Insurance and Welfare
Institute for Health Economics and Policy

本調査研究は、イギリスの近年の医療制度改革をめぐる最新情報ならびに医療保障制度に関する基礎データを収集することを目的として実施した。イギリス及び日本の医療制度に精通した有識者による委員会を設立し、イギリス医療保障制度に関する研究やデータを収集・整理し、その成果を本報告書としてまとめた。本報告書は、基本的に2022年3月現在までに収集した情報に一部更新をしている。委員会の構成は以下の通りである。

イギリス医療保障制度に関する研究会

座長	池上 直己（慶應義塾大学 名誉教授）
委員	石田 道彦（金沢大学人間社会学域法学類 教授）
	井上 恒男（同志社大学 名誉教授）
	岩上 将夫（筑波大学医学医療系 准教授）
	遠藤 彰（London School of Hygiene & Tropical Medicine, Visiting Research Fellow、長崎大学大学院熱帯医学・グローバルヘルス研究科 助教）
	近藤 克則（千葉大学予防医学センター 教授、国立長寿医療研究センター 老年学・社会科学研究センター 老年学評価研究部長）
	佐々江 龍一郎（NTT 東日本関東病院総合診療科 医長）
	田畑 雄紀（山口大学経済学部経営学科 准教授）
	富岡 慎一（WHO コンサルタント／広島大学大学院医系科学研究科公衆衛生学 客員准教授）
	米澤 ルミ子（Epsom and St Helier University Hospitals NHS Trust, Assistant Director of Business Intelligence）
アドバイザー	田中 広秋（在英日本国大使館 一等書記官（厚生労働省））

（敬称略、五十音順、所属は2022年3月現在）

事務局	田中 伸彦（医療経済研究機構 研究主幹）
	近藤 田津（医療経済研究機構 研究員）
	靄本 辰範（医療経済研究機構 研究員）

（2022年3月現在）

本報告書の一部または全部を問わず、無断引用、転載を禁ずる

イギリス医療保障制度に関する調査研究報告書【2021年度版】

《 目 次 》

ページ

イギリス国内の最近の動き	1
イギリスにおける COVID-19 の感染状況と政府の対策	4
イギリス医療保障制度の概要【2021年度版】	25
1. イギリス医療保障制度の基本的仕組みと構造	29
2. 医療提供体制	37
3. 質と安全性の確保(Quality and safety)	99
4. 財源・患者負担・支払方式	115
5. NHS 改革の動向	137
6. 略語表 (Abbreviation)	157
イギリス医療関連データ【2021年度版】	159
1. 人口・人口動態	159
2. 経済指標	175
3. 政府支出・医療費	181
4. 医療提供体制	187
5. 医療サービスに関する諸指標	199
6. 薬剤	211
7. 参考 出典元統計書の概要	215

イギリス医療保障制度に関する調査研究報告書【2021年度版】

《イギリス医療保障制度の概要 目次》

1	イギリス医療保障制度の基本的仕組みと構造	29
1-1.	イギリス医療保障制度の概要（イングランド）.....	31
1-1.1.	イギリス医療保障制度の特徴.....	31
1-1.2.	医療保障制度に係る組織.....	31
2	医療提供体制	37
2-	医療提供体制.....	39
2-1.	プライマリー・ケア（一次医療）.....	39
2-1.1.	GP(General practitioner: 総合診療医) と提供するサービス.....	39
2-1.2.	GP 診療所と NHS との契約.....	42
2-1.3.	GP サービスに対する患者満足度.....	43
2-1.4.	時間外サービス.....	43
2-1.5.	GP オンラインサービス.....	44
2-1.6.	スマートフォンアプリ Babylon.....	45
2-1.7.	Test Beds プログラム.....	45
2-1.8.	医療機関選択と情報提供.....	45
2-1.9.	歯科.....	46
2-1.10.	調剤薬局と薬剤師.....	46
2-1.11.	処方箋動向.....	49
2-1.12.	Non-Medical Prescribing (医師以外による処方).....	50
2-1.13.	地域保健サービス (Community Health Services).....	51
2-1.14.	検眼眼鏡士 (Opticians).....	51
2-2.	セカンダリー・ケア（二次医療）.....	52
2-2.1.	Hospital Services (病院診療) の変化.....	52
2-2.2.	治療センター (Treatment centres: TC).....	53
2-2.3.	救急と急性期ケア (Urgent and emergency care : UEC).....	53
2-2.4.	Out-of-hours (OOH ; 時間外) サービス.....	53
2-2.5.	NHS 111.....	54
2-2.6.	Personal Medical Services (PMS).....	54
2-2.7.	救急搬送サービス (999).....	55
2-2.8.	外傷センター.....	55
2-2.9.	救急救命部門(Accident and Emergency: A&E).....	55
2-2.10.	NHS Walk-in Centre (ウォークイン・センター: WICs).....	56

2-2.11.	NHS minor injuries units (MIUs)	56
2-2.12.	待機者問題	56
2-3.	英国の健診・検診事情	57
2-4.	メンタルヘルス	58
2-4.1.	地域メンタルヘルス・チーム (CMHTs)	60
2-4.2.	Community Mental Health Framework	61
2-4.3.	若年層のメンタルヘルスとChild and Adolescent Mental Health Services (CAMHS)	61
2-4.4.	司法精神医学、犯罪者の健康	62
2-4.5.	学習障害	62
2-4.6.	自殺対策	64
2-5.	社会サービス、高齢者ケアなど	65
2-5.1.	Social Services (社会サービス)	65
2-5.2.	Care for Older People (高齢者ケア)	69
2-5.3.	介護費用負担のあり方に関する見直し検討	71
2-5.4.	医療と福祉の連携	72
2-5.5.	Intermediate Care (中間的ケア・回復期ケア)	75
2-5.6.	ケア・サービスの質の確保・向上	75
2-6.	認知症国家戦略	77
2-7.	英国緩和ケアの歴史とプロフィール	78
2-8.	孤独担当大臣 (Minister for Loneliness) と社会的処方 (Social Prescribing)	81
2-9.	健康の不平等への対策	83
2-10.	人的資源の充実	84
2-10.1.	医師の養成	84
2-10.2.	医師免許の更新制度(Revalidation)	85
2-10.3.	看護師の養成	87
2-10.4.	医療アシスタント(Health Care Assistant: HCA)の養成	88
2-10.5.	英国家庭医療におけるタスクシェアリング	89
2-10.6.	Health Education England (HEE)	91
2-10.7.	NHS スタッフの課題	92
2-11.	ICT の活用	94
2-11.1.	英国プライマリー・ケアにおける ICT の活用	94
2-11.2.	COVID-19 研究のためのリアルワールドデータ OpenSAFELY の設立	97
3	質と安全性の確保(Quality and safety)	99
3-	質と安全性の確保	101
3-1.	質の確保	101
3-1.1.	質の定義	101
3-2.	質を確保する手段と規制当局	102
3-2.1.	National Quality Board (NQB)	102

3-2.2.	臨床監査 (Clinical audit)	102
3-2.3.	Outcomes Framework (医療サービスのフレームワーク)	102
3-2.4.	Quality Accounts (質に関する報告)	103
3-2.5.	Commissioning for quality and Innovation (CQUIN)	103
3-2.6.	患者調査.....	103
3-2.7.	Care.data の中止.....	104
3-2.8.	Patient Reported Outcome Measures (PROMs:患者が報告する機能評価) ...	104
3-2.9.	パフォーマンス評価 (NHS Outcome framework: NHS OF)	105
3-2.10.	National Institute for Health and Care Excellence (NICE) の活動... 105	
3-2.11.	英国におけるイノベーションの振興.....	108
3-2.12.	Care Quality Commission(CQC:ケアの質委員会) の設立.....	109
3-3.	安全性の確保	112
3-3.1.	フランシスレポート (Francis public Inquiry report)	112
3-3.2.	NHS Commissioning Board Special Health Authority	112
3-3.3.	安全温度計 (NHS Safety thermometer)	112
3-4.	患者の声	113
3-4.1.	Healthwatch.....	113
3-4.2.	Patient advice and liaison service (PALS)	113
4	財源・患者負担・支払方式	115
4-	財源 (Source of Finance) ・患者負担・支払方式	117
4-1.	医療財源と支出	117
4-2.	COVID-19 関連の支出	120
4-3.	国民保険の概要	120
4-3.1.	国民保険の保険料.....	121
4-3.2.	医療関連の給付.....	122
4-3.3.	民間医療保険の財源と支出	122
4-4.	支払方式	125
4-4.1.	プライマリー・ケア (包括報酬と成果報酬)	125
4-4.2.	セカンダリー・ケア (診断群分類と集団契約)	127
4-4.3.	Payment by Results (診断群分類による支払い)	127
4-4.4.	質の管理のためのフレームワーク	128
4-4.5.	Block Contracts (集団契約)	129
4-4.6.	Personal health budgets	129
4-5.	その他のケア・サービス (歯科・調剤)	130
4-5.1.	歯科.....	130
4-5.2.	調剤.....	131
4-5.3.	医薬品流通.....	133
4-5.4.	民間医療保険サービス	135

4-5.5.	混合診療について.....	135
5	NHS 改革の動向	137
5-	NHS 改革の動向.....	139
5-1.	戦後イギリスの政権と NHS 概観.....	139
5-2.	保守党・自民党連立政権（キャメロン政権）による NHS 改革（2010 年～） ...	139
5-2.1.	連立合意.....	140
5-2.2.	NHS 及びソーシャル・ケア法（2012 年）の改正	140
5-2.3.	財政健全化に向けた取組	143
5-2.4.	2012 年以降の改革動向	143
5-3.	Five Year Forward View (FYFV).....	144
5-4.	保守党政権（キャメロン政権）による NHS 改革（2015 年～）	145
5-5.	保守党政権（メイ政権）による NHS 改革（2016 年～）	146
5-5.1.	Next Steps on the Five Year Forward View.....	146
5-5.2.	NHS Long Term Plan	146
5-5.3.	Integrated Care Systems	147
5-5.4.	法改正に向けた動き	148
5-6.	保守党政権（ジョンソン政権）による NHS 改革（2019 年～）	148
5-6.1.	白書 Integration and Innovation	149
5-6.2.	Health and Care Act 2022 の概要	150
6	略語表 (Abbreviation)	157

1. 人口・人口動態

	ページ
1-1) 地方別人口推移と将来推計人口	161
1-2) 年齢階級別居住者人口（連合王国）	163
1-3) 年齢階級別居住者人口（イングランド）	165
1-4) 地方別生命表・平均余命（2018～2020 年死亡率による推計）	167
1-5) 1 歳未満及び 65～69 歳時の平均余命と健康寿命	168
1-6) 人口 1,000 人あたり死亡率	169
1-7) 出生数、出生率、死産推移	170
1-8) 年齢別死亡数推移（連合王国）	172
1-9) 死因別死亡数（国際疾病傷害死因統計分類第 10 版）	173

2. 経済指標

	ページ
2-1) 国内総生産：需要項目別（連合王国）	176
2-2) 地方別失業率	177
2-3) 租税と給付による所得の再分配（連合王国）	178

3. 政府支出・医療費

	ページ
3-1) サービス項目別 公共部門の支出（連合王国）	182
3-2) 社会保障給付に関する政府支出.....	183
3-3) 医療費の機能別内訳推移（連合王国）	184
3-4) 医療費の財源内訳推移（連合王国）	185
3-5) 総医療支出推移（連合王国）	186

4. 医療提供体制

	ページ
4-1) 病院及び地域保健サービスにおける医師数推移	188
4-2) 保健医療従事者数推移	189
4-3) 検眼士数（イングランド）	190
4-4) 一般医の数と開業形態（イングランド）	191
4-5) 国別医師登録数（イングランド）	192
4-6) 男女別一般医数の推移（イングランド）	193
4-7) 男女別病院等医師数推移（歯科医師含む）	195
4-8) 病院医師・病院歯科医師の報酬（イングランド）	196
4-9) 病床種類別病床数及び病床使用率（入院：イングランド）	197

5. 医療サービスに関する諸指標

	ページ
5-1) 国民保健サービス（入院エピソード：イングランド）	200
5-2) 国民保健サービス（事故及び救急：イングランド）	201
5-3) プログラム予算区分別の支出	202
5-4) 主因別病院治療完了件数 1).....	203
5-5) 主因別病院入院件数 1).....	204
5-6) 主因別デイケース入院件数	205
5-7) 主因別平均在院日数	206
5-8) 主因別病院通常入院延べ病床日数 1).....	207
5-9) 開業医の紹介から専門医による治療開始までの統計：入院	208
5-10) 開業医の紹介から専門医による治療開始までの統計：非入院	209
5-11) NHS 入院医療、外来医療、A&E 部門の不満足度	210

6. 薬剤

	ページ
6-1) 薬剤サービス：病院以外で調剤される処方品目数及び薬剤費用	212
6-2) 薬効群別処方品目数及び薬剤費用	213

7. 参考 出典元統計書の概要

本報告書における出典元統計書は、全て Web 上の公開データを用いている。

[主なデータ公表元]

The Office for National Statistics (ONS)

- ◇ ONS は英国の国家統計局であり、国及び地方レベルの主要な統計データを収集・分析・公表している。
- ◇ 政府支出に関するデータ (The Blue Book) も ONS が公表している。
- ◇ web (<http://www.ons.gov.uk>) からデータの閲覧及び Excel ファイルの入手ができる。

OHE Guide to UK Health and Health Care Statistics Second Edition

- ◇ 医療経済研究所 (Office of Health Economics; OHE) の Guide to UK Health and Health Care Statistics は、連合王国における国民保健サービス (National Health Service; NHS) がどのように機能しているかを統計的に分析することをその目的としている。
- ◇ 統計データは主として連合王国を対象としている。地域がグレート・ブリテン、あるいは個々の国に限られる場合には、表外に註として記されている。いくつかの統計表は OECD 各国のデータも含んでいる。
- ◇ Compendium of Health Statistics はハードコピー発行を廃止し、Web でデータを公開している。2013 年 10 月に Second Edition が発刊されて以降、更新は行われていない (2022 年 1 月現在)。

NHS England Health and Care Statistics

- ◇ NHS イングランドが公表する医療とソーシャル・ケアに関する統計報告。
- ◇ web (<http://www.england.nhs.uk/statistics/>) から PDF 及び Excel ファイルが入手できる。

[主な統計書]

Public Expenditure Statistical Analyses

- ◇ 英国大蔵省が毎年公表する政府の公的支出に関する報告書と統計データ。
- ◇ web から PDF 及び Excel ファイルが入手できる。
<https://www.gov.uk/government/collections/public-expenditure-statistical-analyses-pesa>

Hospital Episode Statistics

- ◇ イングランドの NHS 病院の全ての入院・救急・外来サービスのデータベース。
- ◇ web から PDF 及び Excel ファイルを入手できる。
<https://digital.nhs.uk/data-and-information/data-tools-and-services/data-services/hospital-episode-statistics>

Living in Britain: General Lifestyle Survey

- ◇ 1971~2011 年まで Office for National Statistics により実施された調査 (General Household Survey より改名されたもの) で、健康状態、喫煙、飲酒、世帯構成、消費、婚姻、年金などについて、抽出調査が行われている。

イギリス医療保障制度に関する調査研究報告書
【2021年度版】

令和5年2月

発行：一般財団法人 医療経済研究・社会保険福祉協会
医療経済研究機構

〒105-0001 東京都港区虎ノ門1-21-19
東急虎ノ門ビル3階
TEL：03（3506）8529
FAX：03（3506）8528

No. 21502

本報告書の一部または全部を問わず、無断引用、転載を禁ずる

